

9月定例会 (9月1日~9月21日)

提出された主な議案

○議案第54号 加西市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について

クリーンセンターにおける廃棄物処理手数料について、事業者が事業活動による廃棄物と市民の日常生活による廃棄物の処理手数料を統一することで、クリーンセンターへの安易な持ち込みを減らし、費用も安価な指定ごみ袋でのターミナル利用の促進と受益者負担の公平性の確保を図り、ごみの分別とリサイクル化を図る。(10キログラムあたり90円→130円)

○議案第55号 加西市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

景水の受水費の値下げなどにより利益剰余金が増加する見込みとなったため、基本料金、従量料金の一律10%値下げと、単独世帯の負担軽減を図るために家庭用の基本水量を10立方メートルから8立方メートルに引き下げることによる水道料金の改定。

○議案第56号 加西市体育施設の設置及び管理運営に関する条例の一部改正について

グリーンスポーツ広場アクアスカイグラウンドについて、近年の施設利用頻度の増加により、施設管理費の負担増に結びついていることから、使用料を徴収することにより、施設の適正管理や利用者が快適に利用できる環境整備を図る。(無料→1時間につき300円)

○議案第62号 平成23年度加西市一般会計補正予算(第2号)について

- ・防犯対策費(通学路の安全確保のためのLED防犯灯の新規設置)
- ・老人福祉費(地域支え合い体制づくり事業補助金を活用して、災害時要援護者台帳を整備)
- ・母子衛生費(特定不妊治療に対する経済的な負担軽減を図るため、特定不妊治療費助成事業を開始)
- ・労働諸費(オークタウンの研修センター及び体育室の修繕料、少子化対策のための出会い交流事業)
- ・農業総務費(ジャンボタニシ被害拡大防止のため、薬剤費購入補助の追加)
- ・農業振興費(シカ緊急捕獲拡大事業【1頭あたり9千円の補助】、鳥獣被害防止のための獣害防御柵設置補助金、営農組合の大型農機具購入費の一部補助等)
- ・農地費(集落の手による農地周辺の水路・農道等の長寿命化メニューを追加した農地・水環境保全向上対策事業の活動支援事業費負担金、県単独緊急ため池整備事業による市内8箇所のため池の改修)
- ・学校管理費(善防中学校運動場の水はけ改善のための暗渠排水工事)

委員会審議

建設経済厚生委員会

○議案第54号 廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

(主な審議内容)

意見 クリーンセンターに持ち込まれるごみのうち、わずかに6%の一般家庭系ごみを値上げしても持ち込みごみの減量効果は乏しい。

意見 いくら公共料金等審議会の答申とはいえ、現状の処理料90円ですら近隣市町と比べて割高である。

意見 再度ごみの分別とターミナル利用への啓発に力を入れてもらいたい。

意見 市長のマニフェストにもある指定ごみ袋の値下げを優先させるべき。

(議決結果)

全会一致で否決

○議案第55号 水道事業給水条例の一部改正

(主な審議内容)

問 値下げ後の近隣市との比較結果は。

答 1ヶ月10立米あたりで比較すると、加西市がこのたびの改正により1,630円、多可町2,100円、加東市1,748円、小野市1,312円、三木市1,207円、旧の西脇市1,417円、旧の黒田庄町が2,100円です。

問 今回の値下げによる水道事業会計の将来見通しは。

答 平成22年度ベースで考えると、料金改定後、4,000万円程度の黒字が出る見込みで、平成24年度以降はだんだん収支状況が1,000万円程度ずつ下がり、いまの状況では平成30年ぐらいに収支がマイナスになる見込みです。

(議決結果)

全会一致で可決